

## 2024 年度チャレンジプロジェクト募集について (東海大学スチューデントアチーブメントセンター)

プロジェクトとは、「良い企画に合わせて時限的に人が集まる」という前提で行われる活動であり、東海大学スチューデントアチーブメントセンター（以下「SAC」という。）では、プロジェクト活動を通じて「4つの力」を体得する実践的な活動を支援します。

### 東海大学が学生に身に付けて欲しい4つの力

自ら考える力	対象を見据え、その本質を掘り下げ可能性を広げる力
集い力	多様な人々の中で生き、その集団の形成・維持に寄与する力
挑み力	困難な問題に主体的に向き合い、解決・達成に向け踏み出す力
成し遂げ力	目標達成の途中で生じる失敗や挫折を乗り越えて、目標に近づく力

SAC では、社会で日常的に行われている「プロジェクト」という活動形式に参加する機会を通じて、「4つの力」を培いながら、周り（社会）の人々からの信頼を得る活動<sup>※1</sup>とはどのようなものかを実践的に学び、そのことを通じて「自分の周り（社会）の人々の生活を豊かで生き生きとしたものにする事で自分も幸せになれる」という思想を学生に培ってほしいと考えています。

SACが支援するチャレンジプロジェクトは、授業と並ぶ**大学教育のプログラム**であり、「活動を通して社会的実践力を身に付けること」を目的としています。そこで、チャレンジプロジェクトの採択基準では、「活動においてどのように4つの力を学ぶのか」を重視しています。

活動実施における目的として学内外からの高い評価を受けることは大切なことです。しかし、SACの教育プログラムでは結果よりもプロジェクトがそこに辿りつくまでのプロセスにこそ成長の機会があり、さらに、それぞれの活動を通して**社会貢献活動を行うことが重要**であると考えています。

※1 信頼には「誰からの」という意味で様々な種類があります（メディア等から評価されるもの、地域・家族・友人からの信頼など）。それぞれの領域で信頼を得る活動であることが、プロジェクトの公共的価値（多くの人々の幸せな生活の維持に貢献する）を意味することになります。

信頼を得るためには、自分たちの活動を周り（社会）の人々に広く知らせて理解していただき、できれば参加していただく必要があります。また、信頼を得られたかどうかを示すためには、第三者によって自分たちの活動のどのような点を評価されたのかを具体的に示すことが求められます。例えば、「面白い」「珍しい」というだけでマスコミに取り上げられただけでは信頼を得たことにはならず、どのような評価が行われたかが重要です。地域の人々から協力を依頼されたり、感謝されたりすることも信頼を得られたことの証明と言えます。

## 【募集資料 1】

2024 年度（2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）にプロジェクトの立ち上げを希望する学生は、次の各項目の内容をよく読んで応募してください。不明点等は、各キャンパスの担当窓口で尋ねてください。

### 1.募集に関する資料について

チャレンジプロジェクトへの応募に際し、以下の募集資料 1、2 を熟読の上、募集資料 3 を提出すること。[募集資料 3]の提出につきましては、項目 [7.応募方法]を確認すること。

募集資料 1\_チャレンジプロジェクト募集要項（2024 年度）

募集資料 2\_チャレンジプロジェクト支援金査定・使用要項（2024 年度）

募集資料 3\_チャレンジプロジェクト計画書（2024 年度）

### 2.活動期間

2024 年度（2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）

※支援金使用可能期間は 2024 年 4 月 1 日～2025 年 2 月 29 日まで【厳守】

### 3.応募者資格

2024 年度に東海大学生・大学院生として在籍していること。ただし、休学中の学生は除く。

### 4.応募要件

学生・大学院生グループによる自主的・創造的な企画であり、次の(1)～(9)の応募要件に適合していること。

(1)応募時に活動するメンバー数が【湘南キャンパス 25 名以上、湘南キャンパス以外 15 名以上】を満たしていること。(構成メンバーは項目[3.応募者資格]を満たしていること)

なお、湘南および品川キャンパスにまたがるプロジェクトの場合は、25 名以上とする。

(2)活動計画が 2024 年度を通じた活動であり、同年度内に完了すること。

(3)企画内容はプロジェクトを実施するメンバーが立案したものであること。

(4)支援金額に寄らず、実行が可能なプロジェクトであること。また、[募集資料 3] の内容が著しく変更されないこと。

(5)応募するプロジェクト活動の内容やその一部が、学内外の他の支援金等に採用されている場合や、協賛金を得る予定がある場合は[募集資料 3]内のエクセルシート[3.活動・予算計画書]内の項目[EX 寄付,協賛,売上金等の予定収入額]欄に記載すること。

(6)実施メンバーが所属する学科（または専攻・課程）及び学年は複数にわたること。

(7)公認クラブ・一般サークルの活動と異なるプロジェクトであること。

(8)地域活性に志向した社会貢献活動を含むこと。

(9)S A C が公表する募集説明動画を視聴すること。

## 【募集資料 1】

### 5. 支援金額

#### (1) 申請額

申請上限：原則 200 万円。200 万円を超える金額を希望する場合は、以下の [(3) 特別申請] の内容に従い、申請すること。

#### (2) 予算査定

最終的な支援金額は、下記 4 項目の合計を「支援金確定額」とし、6 月中旬に決定する。詳細は [募集資料 2] を参照すること。

- ① 支援金査定額：[募集資料 3] の内容を審査会が査定した結果に基づく金額
- ② メンバー確定額：5 月 1 日のメンバー数に応じて増額する金額
- ③ 審査結果加算額：審査時に評価の高かった上位 5 プロジェクトに対して増額する金額
- ④ 修了認定率加算額：前年度の修了認定率の高かったプロジェクトに対して増額する金額

#### (3) 特別申請

- ① 条件：2023 年度に採択されているプロジェクトが、本応募時に 200 万円を超える支援金を希望する場合に申請可。
- ② 申請額：上限 1,000 万円
- ③ 応募方法：[募集資料 3] 内のエクセルシート[5.特別申請]の内容を記載すること。

#### (4) 注意事項

2023 年度から継続して応募し採択されたプロジェクトが、2023 年度に著しく信頼を損なう行為があった時には、2024 年度の支援金額を減額する等のペナルティーを課すことがあるので注意すること。

### 6. 募集期間

2023 年 11 月 6 日（月）9：00～11 月 27 日（月）16：00

### 7. 応募方法

次の(1)、(2)の要件を満たしていること

- (1) 募集説明動画を視聴すること

[https://www.u-tokai.ac.jp/campus-life/challenge/p\\_participation/](https://www.u-tokai.ac.jp/campus-life/challenge/p_participation/)

- (2) [募集資料 3]を[project-kakari@tsc.u-tokai.ac.jp]宛てに **2023 年 11 月 27 日（月）16：00【厳守】**までに提出すること

### 8. 審査

[募集資料 2]に基づき、(1)、(2)の審査を実施します。

#### (1) 一次審査（書類審査）

提出された[募集資料 3]を審査会で審査し、審査結果を 12 月 8 日（金）に通知予定。

#### (2) 二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング）

## 【募集資料 1】

一次審査を通過したプロジェクトに対して、SAC が指定した日時にプレゼンテーション・ヒアリング審査を実施し、審査結果を 12 月 28 日（木）までに通知予定。所属キャンパスによって実施方法が異なるため、下記を参照すること。

### 実施日程：2023 年 12 月 18 日（月）～23 日（土）

実施時間：約 20 分（プレゼンテーション 7 分・ヒアリング約 13 分）

実施方法：①湘南キャンパスにて対面実施

対象⇒湘南・伊勢原・品川キャンパス所属プロジェクト

②オンラインにて実施

対象⇒静岡・熊本・阿蘇臨空・札幌キャンパス所属プロジェクト

※二次審査日時については SAC が指定するため、実施日程の平日 17:30～20:00、土曜日 10:00～12:00 は、予め日程を空けておくこと。日時変更は認めない。

※審査日時の詳細については一次審査結果と合わせて通知予定。

※プレゼンテーションの資料はパワーポイントで作成すること。

## 9.採択後の遵守事項

- (1)学内諸規則、プロジェクト運営マニュアル、SAC からの連絡事項に則り活動すること。
- (2)各プロジェクトにて、5 月末までにオリエンテーションを開催し、SAC 及びプロジェクト活動のルール等をメンバーに周知すること。（SAC より資料提供あり）
- (3)各プロジェクトの代表者は、SAC が年間を通じて開催するプロジェクト協議会へ出席するとともに、プロジェクト内での各種ミーティングを実施すること。
- (4)SAC が開催する報告会において、プロジェクト活動の成果を発表すること。
- (5)SAC が開催する研修に出席すること。
- (6)大学が主催する企画(オープンキャンパス、建学祭等)に、積極的に参加すること。  
※建学祭における模擬店出店は、いかなる場合もプロジェクト活動として認めない。
- (7)活動の結果・成果等は、発生した段階で速やかに各キャンパス担当窓口へ報告すること。
- (8)各種提出物については、SAC が指定した期日までに提出すること。
- (9)各プロジェクトは、SNS 等で活動を紹介すること。また、大学の広報活動に協力すること。
- (10)新型コロナウイルス等の感染症対策については、SAC の指示に従うこと。

## 10.サポート体制

各プロジェクトには、プロジェクトコーディネーターとプロジェクトアドバイザーが配置される。

### (1)プロジェクトコーディネーター【職員】

SAC が指定した職員（専任・特任）が、プロジェクト活動における事務的サポート・指

## 【募集資料1】

導を行う。

### 【コーディネーターの主な業務】

- ①プロジェクト活動の支援及びメンバーに対する助言
- ②プロジェクト活動に関わる各種書類の確認・管理
- ③活動時に発生した事故やトラブル等についての報告・対応
- ④会計処理確認・支援金振込通帳の管理

### (2)プロジェクトアドバイザー【教員】

プロジェクトが希望する[募集資料3]に記載された教員（専任）が、専門的な知識及び技能を基にプロジェクト活動に対して助言・指導を行う。

※希望する教員を配置するためには、応募前にプロジェクトと教員間での合意をしておくこと。

## 11.その他

- (1)[募集資料3]の内容に不備があった場合は、審査の対象外となる場合がある。
- (2)申請書に記載する個人情報は、本学の担当部署からプロジェクトに関する問い合わせをする際にのみ利用する。
- (3)採択されたプロジェクトについては、プロジェクト内容や代表者名等の情報を本学の広報において利用することがある。
- (4)採択の可否にかかわらず、提出された申請書は返却しない。

## 12.各キャンパス担当窓口

湘 南：スチューデントアチーブメントセンター  
品 川：グローバルシチズン カレッジオフィス渋谷ランチ  
静 岡：スルガベイ カレッジ静岡オフィス  
伊 勢 原：メディカルサイエンス カレッジオフィス  
熊 本：フェニックス カレッジ熊本オフィス  
阿蘇臨空：フェニックス カレッジ熊本オフィス  
札 幌：ウチムラカンゾウ カレッジ札幌オフィス

[お問い合わせ]

東海大学湘南キャンパス  
スチューデントアチーブメントセンター  
TEL：0463-50-2504  
MAIL:project-kakari@tsc.u-tokai.ac.jp

以 上